

中国景德镇市への派遣事業 報告書

学校名： 聖霊高校

本事業への参加を希望した理由・きっかけ

元々、海外に興味があり行きたいと思っていた国がたくさんありました。その中の1つに中国がありました。個人では行く機会が無かったため、招待のお話を聞いてすぐに申し込みました。

実際に訪問して学んだこと、得たこと、感想など

私自身、初めての海外だったので何か新しく発見できることをとても楽しみにして行きました。中国に到着し空港から出た瞬間、日本とは違う空気の匂い、カラッとした気候、ビルなどの電気の派手さに驚きました。1日目は移動のみでしたが、ワクワクが高まり寝れなかったのを覚えています。2日目はとてもハードなスケジュールで全てこなせるのが不安でいっぱいでしたが、各国から選抜された方々のスピーチ、博物館、中日青年友好交流大会、どれも本当に楽しくて不安を感じることなくあっという間に1日が終わりました。中日青年友好交流大会では、たくさんのいろいろな出し物を見ることができ、私たちが準備したソーラン節、クイズも最後までやり遂げることができ、感動しました。3日目は、陶磁器作り体験をしました。陶磁器作りはずっと昔からやってみたいと思っていたので夢が叶って嬉しかったです。思っていたより回すのが難しく苦戦しました。



※不足する場合は裏面に書いてください

4日目には、観光スポットのような場所をたくさん巡ることができました。中国の陶器ブランドのお店に行きましたが、並んでいる陶器がどれもきれいで買ってしまうくなるものばかりでした。

1日の最後には、夜市場に行きネオンで輝やいているなかをみんなであ歩いたのが印象に残っています。

5日目は、中国伝統の町並みを見ながら歩き、急遽行けることになったホテル近くの茶畑では、見渡す限り一面茶畑の大自然に触れ、夜には、中国の歴史についての物語のショーを見ました。

夜のショーが一番強く印象に残っており、始まる前から感動の連続でした。夜で空は真暗なのに、ショーの光がすごく、夜とは思えないくらい明るかったです。伝統のダンスも見ることができ、踊りがきれいで見入ってしまいました。



6日目は、市場に行きたくさんお買い物しました。日本では見ない花瓶がかわいく、淡い色で素敵なものばかりでした。夜は上海まで鉄道で移動で、とても大変な移動でしたが海外で初めての鉄道だったので新鮮でした。この1週間は初めてのことで、日本との文化



の違いや、料理など発見がたくさんあり、記憶が鮮明に残っています。とても有意義な時間を過ごすことができ、今までで一番充実し、成長できた夏休みでした。またお話をいただけたら参加したいです。

今回の経験から、さらに海外に旅行興味を持ったので、これからまた皆さんの国を巡りたいと思います。

中国景德镇市への派遣事業 報告書

学校名: 聖霊高等学校

本事業への参加を希望した理由・きっかけ

元々、海外へ旅行することや、とて好きで、今回の事業の行き先が「中国」であり、行ったことのない国だったので、興味を持っていました。その後、1週間何をするのかを見ていたところ、様々な観光地へ行くことや、とて面白そうだったので、参加しようと決めました。

実際に訪問して学んだこと、得たこと、感想など

1週間たくさんの場所へ行き、たくさんの体験をすることができ、とても貴重な経験をしたなと思います。私は、3日間使ったこともなかったことで、初めてやってみるととても難しく感じたので、思っていたより楽しかったです。個人で行ったとしても、1週間ではこんなにたくさんの場所へは行けなかったと思います。私は、中日青年友好交流大会と「大唐茶市」のライブ・パフォーマンスが1番印象に残っています。中日青年友好交流大会は、自分たちもソーラン節を披露し、私自身元々踊ることやとて好きなので、上手に踊ることができて、それが上手、下手関係なく一緒に行った瀬戸市のメンバーと本当に楽しめました。「大唐茶市」のライブ・パフォーマンスでは、移動しながら様々な演技を見て、もちろん中国の茶文化についても学ぶことができて、とても楽しい時間でした。最後は、長い時間話を聞いて、とても楽しく、かつ、とても勉強になるという、いろいろな学びがあり、楽しかった思い出も増え、本当に毎日充実していたなと思いました。この事業に参加して、同じ学校の友達だけでなく、違う学校の子ともとても仲良くなり、本当にいい経験ができたなと思います。

中国景德镇市への派遣事業 報告書

学校名： 聖霊高校

本事業への参加を希望した理由・きっかけ

私は小学校1年生から5年間、親の仕事の都合で上海に住んでいたため、もともと中国は身近な国の一つでした。しかし高校生となった今、このプログラムに参加することで、小学生の頃とは違う目線での気づきや学びを得て、これからの将来に繋がる貴重な経験となるに違いないと考えました。

また偶然ですが、最近景德镇市の陶磁器について特集されているテレビ番組を見て大変興味を持ったこともきっかけの一つです。

実際に訪問して学んだこと、得たこと、感想など

1日目は日本から中国江西省南昌市への移動で終わり、主な活動は2日目から始まりました。南昌市に到着して初めての活動は、国際友好都市青年エリート対話会（江西省）でした。中国や日本だけでなく、アルゼンチン、シンガポール、イラン、ウガンダなどたくさんの方々が参加しており、様々な話を聞くことができました。発表は英語と中国語で、日本語の翻訳や資料などがなかったため、単語が一部聞き取れる程度で、残念ながら完全に理解することはできませんでした。内容が専門的で難しいものだったとはいえ、もっと語学力を高めたいと強く思いました。

その後、漢代海昏侯国遺址博物館、南昌市 VR 産業基地の見学を行い、最後に中日青年友好交流大会がありました。この交流大会では、本事業に参加している日本の他の自治体の学生、南昌市の学生がそれぞれ出し物を披露します。私たちは法被を着てソーラン節を踊りました。事前に全員でしっかり練習することができなかったので、とても不安で緊張しましたが、結果意外にも大変喜んでいただけました。閉会後には現地の観客の方々から声をかけてもらったり、一緒に写真を撮ったりしました。中国を訪れて初めて国を超えた交流ができ、とても嬉しく思いました。

3日目、私たちは景德镇市に移動し、景德镇陶磁技術師学院を訪問しました。日本語専門学校に通う大学生の方が出迎えてくださり、一緒に漢字クイズをしてとても盛り上がりました。とにかく皆さんの日本語がとても流暢で感心しました。その後、陶磁器の絵付け体験や電動ろくろを使った陶芸体験もしました。難しかったですが、先生方に教えていただきながら楽しく作ることができました。

4日目はあいにくの雨天で予定が変更され、午前にはヘリコプター科学技術館、景德镇中国陶磁器博物館を見学しました。博物館は、国内初的大型陶磁器博物館であり、とても広く、中国の時代ごとに分けられたさまざまな陶磁器を見ることができました。午後には、

陶溪川クリエイティブストリート、産業遺跡博物館を訪れました。博物館は、閉鎖された製陶工場をそのまま使っていて、当時どのように作られていたのか実際に見ることができました。陶溪川クリエイティブストリートでは、ライトアップがされていてとても綺麗でした。

5日目、午前中は陶源谷を見学しました。陶源谷は、もともと皇帝のために陶器を焼く場所でした。博物館では、見たいと思っていたチキンカップを見ることができました。そして午後は、浮梁県と中国村にある茶畑を散策し、現地の方々にそこで栽培されている有名な紅茶などを紹介してもらいました。茶畑は広々としていて、気持ちの良い素敵な風景でした。そして夜は、「大唐茶市」のパフォーマンスショーを鑑賞しました。中国のお茶文化を題材にした劇ですが、ただ座って観るのではなく、ストーリーの展開に合わせてパフォーマーと観客が一緒に場所を移動します。このようなショーを鑑賞するのは初めてだったので、新鮮でとても面白かったです。

中国で活動ができる最終日だった6日目は、景德鎮陶磁器発祥の地である瑶里古鎮に行きました。陶器が売られているお店が並び、茶器や花瓶、陶器で作られたお花などいろいろな作品を見ることができました。瑶里古鎮は、古風で昔ながらの建物や川が流れていて中国らしい風情のある場所でした。また、中国のスーパーマーケットにも訪れました。中国茶や果物、お菓子など日本ではなかなか見ることのできない商品がたくさんあり、みんな興味津々で買い物をしました。お店では現金を使えましたが、中国は日本に比べて格段にキャッシュレス化が進んでおり、特に自動販売機で現金は使えず、電子マネーのみであることに驚きました。

本事業では陶磁器に関する博物館や名所といった伝統と歴史を学ぶ場所だけでなく、VR産業基地といった場所も訪れ、発展する今の姿も知ることができました。また、現地の方々と積極的にコミュニケーションをとり、一緒に参加したメンバーは皆コミュニケーション力が高く、現地の方とも臆することなく交流する姿は、どちらかといえば苦手な私にはとても刺激になりました。また瀬戸市のメンバーは全員仲が良く、積極的かつ意欲的に楽しみながら参加できていたのではないかと思います。

友人や知り合いが誰一人いない中、海外へ行き、その土地を学び、現地の方々と交流するという、大変貴重で充実したこの一週間の経験を通して、自分自身の成長を実感することができた気がします。またこのような交流を通して、相手国のことを知り理解を深めることで、よりよい関係を築くことができると感じました。

一週間引率をしてくださった皆様、お世話になった瀬戸市まちづくり協働課の方々、私たちを受け入れて歓待してくださった江西省の方々など、私を導いてくださった全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

中国景德镇市への派遣事業 報告書

学校名: 聖霊高校

本事業への参加を希望した理由・きっかけ

中国語は世界で最も話されている言語と聞いたことがあり、
現地の人と直接コミュニケーションをし、中国語を学びつつ、
さまざまな文化を学ぶたれと思っただからです。

実際に訪問して学んだこと、得たこと、感想など

実際に訪問して学んだことをまず箇条書きします。

- 日本ではクレジットカードや現金を使うことが多いが、中国では“Alipay”が
多く使われていた。
- 中国で英語はあまり使われておらず、お買い物するときなども指差しなどで
伝えて、言葉が無くてもコミュニケーションがとれることを実感した。
- 日本であまり見ない形のバイクがあり、電動バイクは運転免許が必要ない
ため、多くの人が乗っていた。
- 中国では列の中に横入りされることは少なく無く、あらためて日本は
すごいと感じた。
- 親日の方が多く、日本のアニメが好きな人も多かった。
- 瀬戸物と景德镇の磁器は似ていた。

→

このように、日本から近い中国は同じアジア圏なのに
大きな文化の違いを知ることができました。

学校も違う人たちと一週間生活することに楽しめるか
緊張して不安だったけれど、法被を着てリーランドを
踊ったり、たくさんのイベント、体験・素敵なホテル・食事
で人生で忘れることのできない貴重な体験をすることが
できました。引率してくれた先生、企画してくれた市役所の方に
感謝しかないです。この経験を後輩などに伝えていくこと
が私にできる恩返しだと思います。

私は将来中国語を喋れるようになってまた中国へ訪れることが
夢になりました。この貴重な体験に感謝しています。

中国景德镇市への派遣事業 報告書

学校名: 聖霊高等学校

本事業への参加を希望した理由・きっかけ

H.R.の時に先生がこういう事業があるから気になったら応募してみよといわれて、
もともと中国の文化に興味があり、参加してみたいと思い参加しました。

実際に訪問して学んだこと、得たこと、感想など

中国の文化や歴史は本当に奥が深く、陶磁器の博物館や皇帝に関する博物館に行った際に通訳の方を通して詳しくおしえてもらえて、

当時の皇帝の生活や下町の暮らし、金貨を見ることや陶磁器の採掘跡を見ることができ、歴史や文化を体感することができてよかったです。

また歴史と違い、VR博物館やヘリコプター博物館などの最新の文化を知ることができました。

ヘリコプター博物館やVR博物館ではVRを体験することができ、とても楽しく最新技術を知ることができました。

食文化では大半の料理が辛い味付けで、お米はジャスミン米で日本とは全然違っても驚きましたが、毎回ドドドと楽しかったです。

交流会では岐阜県や岡山県、香川県、現地の人がそれぞれ個性のあるダンスなどをしていておもしろかったです。

最後に写真撮影をしていろいろなりと仲良くなれてうれしかったです。

今回、この事業に参加していろいろなりと話す機会が増えた

ことで、自身を成長させることができました。

参加できてよかったです。

学校名：聖靈高校

今回参加した理由は瀬戸市民であり、将来料理人になりたいからです。料理人になるためには、他の食文化を体験するのも大切なことだと思っています。中国の食文化を体験して、将来の役に立たせたいと思っています。また、小学生の時に習った漢字や文化の本場で、西郷徳鎮市のことも知りたいと思っています。

今回一週(向實際に南昌、景德鎮を訪問して、中国は日本の他の地域とそ交流が
多々あると感じました。2024年9月シウツウ如話江西イベント、中日青年友好交流大会に
参加した際、日本人の方から「ここに来てみて、他の地域の文化や自分の地域の文化
を紹介していて、それをわかって自分たちの文化に対して誇りを持っていて、それがいい」と言
われたのが、とても着目し、節目を練習していたら、中国の文化や価値観について、本音後
を聞きとることができた。「祭」の文字や「お祭り」は日本でよく知られていて、「うさぎか
た」も知っていた。
陶磁技術師学院に行くと、日本語を学んでいる学生さんたちが「日本語で『ウサギ』
をいって、絵をかいてくれる」ということがあった。
景德镇はワリエイション・ストリートは、とてもきれいな夜市で、市場で従業員としていた人から
「ワリエイションでうべいでした」、中国の昔からの陶磁器の作り手などへ行って、お土産集めに
行きました。ハルビン科学館ではハルビン市発展の上で活躍した人たちの展示があり
あって、きれいであり、リアルな本場でこの人が生きていたんだと感じる作品で溢れていた。
「大倉蔵庫」は、たくさんの人からよく訪れられ、運営されている。ラフアットもすごく美しく
感動しました。

[illegible][illegible]

※不足する場合は裏面に書いてください